

売上高

1,462億円 前期比 **0.3%増**

引き続き薬価改定や後発医薬品使用促進策の浸透によるマイナス影響は想定されるものの、「グラクティブ錠」、「リバスタッチパッチ」、「リカルボン錠」などの新製品の売上拡大を図ることにより、通期の売上高については前期比4億円(0.3%)増の1,462億円を予想しています。

営業利益

327億円 前期比 **13.7%減**

原価率の高い新製品(導入品)の売上比率が一層高まるものと想定しています。また、積極的な研究開発活動などにより、販売費及び一般管理費が増加する見込みですので、通期の営業利益は前期比52億円(13.7%)減の327億円を予想しています。

経常利益

341億円 前期比 **15.7%減**

低金利の長期化による金融収支の悪化などで、営業外収支が前期比12億円減少の14億円程度になるものと見込んでおりますことから、通期の経常利益は前期比64億円(15.7%)減の341億円を予想しています。

当期純利益

230億円 前期比 **5.6%減**

保有目的の見直しに伴う投資有価証券売却益7億円の計上を見込んでいます。また税制改正に伴う税金費用の減少も見込まれるため、通期の当期純利益は前期比14億円(5.6%)減の230億円を予想しています。